

二つの“100選”に選定



当時の新聞記事で振り返る
ときわ公園
タイムズ
Tokiwa Park Times
その6
1989年(平成元年)3月3日
1992年(平成4年)6月20日

カッタ君仮入園!?

1989年(平成元年)3月3日



連日、空から登園



カッタ君と幼稚園児

常盤公園の人気者・モモイロペリカンのカッタ君が、西岐波大沢の明光幼稚園に舞い降り、子どもたちの注目の的となっている。昭和60年に人工ふ化され、空の散歩が一番の趣味のカッタ君は、人の多い場所を見つけては降り立ち、園にも毎朝のように姿を見せる。

最初は驚いていた子どもたちも、今では「やわらかい」「かわいい」と羽や頭に

カッタ君が全国表彰 動物愛護協会が選考

1989年(平成元年)9月20日



ヒナから人の手で育てられたためとても人なつこいカッタ君は幼稚園に空から通園し、園児たちと遊ぶようになった。その様子がテレビで放送され、全国的にも有名に。「全国へ明るい話題を提供した」として、財団法人日本動物愛護協会より表彰された。

さくらの名所100選

3500本が湖と緑に調和
県下から2カ所、全国にPR

1990年(平成2年)3月7日

園路に記念樹100本を植える
日本さくらの会が選ぶ「さくらの名所100選」に、宇都市の常盤公園と岩国市の吉香公園が山口県から選ばれた。同100選は、同会の設立25周年と、大阪で開催される花の万博を記念して実施されたもので、全国から本数が多く、管理や環境との調和に優れた桜の名所を選考したもの。

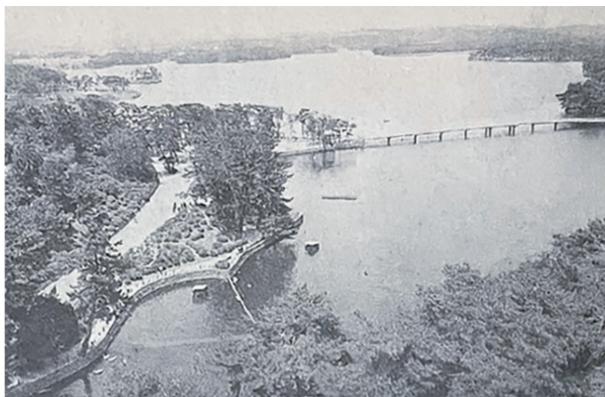


0本が植えられ、常盤湖や周辺の緑と調和した美しい景観が高く評価された。これを記念し、同会から宇都市へ桜の苗木100本が贈られ、市職員らが公園東側の園路沿いに植樹。将来桜のトンネルづくりを目指しており、公園緑地課は「5年後には見事な花が咲き、お花見シーズ



ときわ公園の桜

公園活性化にも弾み



常盤公園が、緑の文明学会と日本公園緑地協会が実施した「日本の都市公園100選」に選ばれた。応募総数16万通を超える中、全国653の候補公園から東京の日比谷公園や横浜の山下公園などと並び選出された。山口県からは常盤公園と山口市の維新百年記念公園の2カ所が選ばれた。審査は専門家7人によって行われ、地域に根ざし市民に親しまれている点が評価された。宇都市では湖水ホール建設など常盤公園の整備が進められてお

日本の都市公園100選 日比谷公園・東京 山下公園・横浜と並び



『憩いの家』前に新名所

来春めざしボタン苑

常盤公園の「憩いの家」前に整備中のボタン苑が、ほぼ造成を終えた。完成は少し先の予定だが、行楽シーズンに備えて急ピッチで作業が進められた。現在は仮にランタンキュラスやハナショウブなど約1100本の花が植えられ、来園者の目を楽しませている。憩いの家前はかつて木々が生い茂り見通しが悪かったが、整備により明るく開放的な空間に生まれ変わった。ボタンの見ごろは来年4月下旬で、また一つ公園の名所が増えることになる。

1992年(平成4年)4月7日

公園の新シンボル 「白鳥大橋」完工式

1992年(平成4年)6月20日



夏の間にライトアップ
常盤公園に新たなシンボルとして整備された「白鳥大橋」の完工式が菖蒲苑そばで行われ、市長や関係者約100人が完成を祝った。同橋はライトアップが始まり、夏の間は日没と感動していた。

から午後10時まで、常盤湖に華麗な姿を常盤湖に浮かび上がらせる。同橋の完成により、常盤湖を一周する周遊園路(全長5.4キロ)がついに完成。四季折々の自然を楽しめる遊歩道・サイクリングロードとして市民に全線が開放されることになった。式では橋の名前公募で提案した入選者の表彰や施工業者へ感謝状が贈られた。入園者たちは輝く湖面に白く浮かび上がる優雅な橋の渡り初めを楽しみながら、「白鳥の背中に乗っているようだ」と感動していた。

ときわ湖水ホールが完工 多彩に落成記念行事

1991年(平成3年)5月9日



屋内彫刻展示場も披露
宇都市が常盤公園の活性化を目的に東口の湖畔に建設した「ときわ湖水ホール」が完成し、完工式が開催される。常盤公園整備計画の文化ゾーンの中核施設として建設されたホールは、鉄筋コンクリート造り・地上1階、地下1階建て。総工費は約8億2300万円。大展示ホールやミーティングルーム、市民工